

～第8600回～

尉ヶ峰

～H31. 1. 13～

冬晴れの最高の条件のもと袋井駅を6:50、JA袋井を7:00過ぎに出発し天竜川をかささぎ大橋で渡り浜松市北区引佐町へ向かう。奥山半僧坊方広寺門前のあんまきの店の南側駐車場で最終トイレ休憩をとり、県道68号浜北三ヶ日線を風越峠へ向かう。ところが県道とはいえ、実際は狭い林道で24人乗りのマイクロバスを運転するSさんの運転技術の見せどころがしばらく続いた。風越峠で下車し、準備体操の後8:50登山を開始する。尉ヶ峰まで2.8kmの表示がある。今回のコースは、北から登り南の西気賀まで降りるルートである。風もなく快晴の天気で良く整備されたハイキングコースをなだらかに登って行くと、間もなく眼下に新東名が伸びやかに走っているのが見えた。9:10高台で最初の休憩をとる。9:50見晴らし台に到着する。南に浜名湖の雄大な景色、東に浜松市街がアクトタワーまで見渡せる。ここまで登山口から2.1km、尉ヶ峰まで0.7kmの表示がある。パラグライダーの離陸基地ともなっているこの見晴らし台で登山教室を実施する。Sリーダーから、ロープの結び方とストックの使い方の指導があった。10:20再出発し尾根道を通り、10:35ピークに到着した。なんとそこには、今年の干支であるイノシシ三頭の親子像が作られていた。下山ルートは、尾根道を南に西気賀へ下る。10:55東屋のある展望台でトイレ休憩し、さらに11:35鉄塔下で休憩をとる。そしてイノシシ対策の柵で囲まれているミカン畑の中を下る。12:00天浜線西気賀駅に到着する。ここで迎えるマイクロバスに乗り、国民宿舎奥浜名湖に到着し入浴および新年会となった。天気よし、コースよし、料理よし、仲間大いに良しで大満足の日でした。

参加者：28名（袋井）

天候：晴

地図：三ヶ日

記録：袋井支部 T. O